

社協だより

# まんのう

2015  
12月発行  
VOL.38



体も心も のびのび  
～福祉についてのお話の会～  
(健康づくり 生間末広会 にて)

元気ふれあい  
ほっと安心

地域で共にいきるまちづくり



町内の福祉関係者が集い「第10回まんのう町社会福祉大会」が開催されました。  
この大会は、誰もが住みなれた地域で、その人らしく安心して暮らせるまちづくりを目指し、毎年行っています。  
式典では、永年にわたり社会福祉の発展に尽力されている方々の表彰式が行われました。  
記念講演では、「己抄呼〜Missako〜の笑う体操!」と題して健康エンターテナー己抄呼様の『トッププロ』ならではの健康ネタも満載で、会場は笑いの渦に巻き込まれました。  
最後に大会宣言が採択され、来場していただいた皆さんと地域福祉に取り組み決意を新たに致しました。

### 社協会長表彰者

(順不同)

民生委員児童委員表彰

東 條 仁様

社会福祉団体役員表彰

渡 邊 善 弘様

社会福祉団体職員表彰

中 村 広 子様

森 本 美 香様

篠 原 則 子様

社会福祉事業のボランティア団体表彰

読み聞かせ あめんぼ様

社会福祉事業のボランティア表彰

谷 口 宮 子様

安 岡 順 子様

斉 藤 佳 代様

小 野 扶 美 子様

岩 井 桂 子様

笠 井 栄 子様

千 葉 幸 恵様

在宅介護者表彰

今 田 美 恵 子 様

### 大会宣言

少子高齢化が急速に進行し、家族や地域の姿や社会経済の状況が変化する中、生活困窮者や社会的孤立、虐待など深刻な福祉課題や生活課題が顕在化しています。

このような状況を踏まえ、見守り・声かけ活動など、顔が見える地域での取り組みを通して、身近な人の抱える悩みに気づき、寄り添い、思いやりを育てていく人と人との絆を再構築することが求められます。

このようなときにあたり、地域福祉関係者は行政や専門職、関係諸機関と一層の連携を深め「元氣 ふれあい ほっと安心 地域でともに生きるまちづくり」に向けて、それぞれの立場で次の事項に取り組むことをここに宣言します。

○見守り、声かけにより、地域の絆を育みます。

○お互い様のつながりや支え合いにより、安心できる居場所づくりを進めます。

○与えられた命に感謝し、一人ひとりのところに寄り添い、ともに生きるまちづくりを推進します。

平成二十七年十二月十二日

第十回まんのう町社会福祉大会

## 数字でみる福祉 ③

暮らしに関連する数字から、地域づくりや福祉について考えてみましょう。

### 日頃の生活に充実感を感じている人は約7割

内閣府の調査では、現在の生活について、約7割の人が「充実感を感じている」と回答しています。

### 充実感はどんな時に？

充実感を感じる時については、「家族団らんの時」、「友人や知人と会合、雑談している時」、「ゆったり休養している時」、「趣味やスポーツに熱中している時」という項目の割合が高くなっています。

「充実感を感じる時」は、性別や年齢、居住地域などによって傾向に違いはありますが、家族や友人など人とのつながりが、充実感を感じる要素の一つと言えます。

### 身近な地域で交流・役割・生きがいづくり

縁側でのおしゃべりや井戸端会議のように、身近な地域でつながり、集える場があることで、閉じこもりの予防になり、そこでの交流の中から役割・生きがいが生まれ、生活の充実感につながります。

まんのう町社会福祉協議会では、町内の住民が主体的に行う集いの場づくり（小地域ふれあいサロン）に対して、運営のお手伝いをしており、今年度は16の小地域サロンが活動しています。運営主体は自治会や老人クラブ、ご近所同士などさまざまですが、参加者が無理なく楽しめる活動を工夫して行っています。

地域でほんとに安心できる居場所づくりをしてみませんか？

### まんのう町内の小地域ふれあいサロン実施状況

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
登録サロン数（箇所）	14	15	14	12	13	17	17	19	17
延べ参加者数（人）	2520	2220	2131	1778	2015	2554	2709	2920	2378

約7割の人が  
「充実感を感じている」

### 現在の生活の充実感（総数6,254人）（%）

十分充実感を感じている	10.8
まあ充実感を感じている	62.3
どちらともいえない	0.8
あまり充実感を感じていない	20.6
ほとんど（全く）充実感を感じていない	5.1
わからない	0.3

### 充実感を感じる時（複数回答）（%）

家族団らんの時	50.8
友人や知人と会合、雑談している時	45.5
ゆったり休養している時	45.4
趣味やスポーツに熱中している時	44.1
仕事にうちこんでいる時	34.5
勉強や教養などに身を入れている時	14.0
社会奉仕や社会活動をしている時	9.5
その他	0.4
わからない	1.0

出典：平成26年 国民生活に関する世論調査

## 受賞おめでとうございます

10月26日（月）に開催された香川県社会福祉大会において、長年地域福祉推進に努められた下記の団体が、香川県知事表彰を受賞されました。

まんのう野菊の会 様





# 赤い羽根共同募金

## 街頭募金

10月1日の「赤い羽根共同募金」開始日に合わせて、マルナカまんのう店とマルヨシセンター満濃店の店頭をお借りして、「街頭募金」を実施いたしました。わずかな時間でしたが、皆様の温かいご支援がたくさん集まりました。また、共同募金助成団体の「野菊の会」・「NPO 法人さぬき夢桜の会」・「ぱずるす」の皆様がボランティアとして参加してくださいました。



## 共同募金バザー

今年も「かりんまつり」では、「野菊の会」ボランティアの皆様のご協力をいただきながら、ポップコーン・綿菓子・ジュースなどの販売と募金箱の設置を行いました。

会場に訪れた多くの方々と笑顔でふれあいながら、心温まる募金活動を行うことができました。



## 募金実績

募金活動にご協力いただき、ありがとうございました!

- 街頭募金 **14,154 円**  
10月1日(火) マルナカまんのう店 (店頭)  
マルヨシセンター満濃店 (店頭)
- イベント募金 **46,924 円**  
10月25日(日) 「まんのう町かりんまつり」(国営さぬきまんのう公園)



## 義援金の報告

～共同募金会は災害時に義援金窓口の役割を担います～



茨城県台風18号等災害義援金 **1,500 円**

平成27年台風第18号による  
大雨災害義援金 **113,000 円**

香川県共同募金会を通じて、被災地へ送金します。  
多くの皆様のご協力、ありがとうございました。

# サロンへようこそ

## 仲分下ふれあいサロン

仲分下ふれあいサロン（代表 曾我部 信広）は、隣近所皆が楽しんで集まれる居場所があればと平成27年4月よりはじまりました。

サロンに伺ったのは9月27日。

当日は、琴平警察署交通課長 大森様と、高篠駐在所 加藤様による交通のお話や悪徳商法のお話をしていただき学習するよい機会となった様です。

7月には社協バスを利用し遠足で親睦を図ったり、牛乳パック等廃材を使用した小物入れを作ったりと皆が楽しんで参加されています。

代表の曾我部様は、参加者の西岡壽美江様を中心に参加者の皆さんと相談しながら「皆が又行きたい。」「よかった。」と楽しんで参加してくれる様にと毎回企画をしているとの事でした。

データ	
発足年	平成27年4月1日
会員	13名
会場	仲分下集会場
開催時間	13:30~15:30
開催回数	12回



### ありがとう♥利用者の声

## まんのう寺子屋 ~四條校~

まんのう寺子屋（脳の健康教室事業）四條校に参加されている方より嬉しいお言葉をいただきました。一部ご紹介致します。

まんのう寺子屋四條校に2年前からご夫婦で参加していただいている藤田一春様は、一時体調を崩されて外出もあまりせず閉じこもりがちの毎日であったけれど、まんのう寺子屋四條校に参加する様になって活力がでて、他人とコミュニケーションをとるのがとっても楽しみになったとの事です。

一期（平成19年）より参加されている高木トミ子様は毎週寺子屋に来て学習の後に皆と会話する事、宿題も毎日コツコツ楽しみにしているとのことでした。

平成19年より教室サポーターとして活躍されている有信智子さんは、「親子ぐらいの歳の差のある学習者様から体験・経験話を聞けて学ぶ事が沢山あります。」と、平成21年より運営の協力、教室サポーターとしてご協力いただいております香川史子公民館長さんは、「毎週皆さんの笑顔を見れるのを楽しみます。」と、サポーター2名をあわせ7名と少人数ですがとっても雰囲気がいよい会場で皆さん毎週水曜日の寺子屋を毎回楽しみにされているとの事でした。



▲四條校の皆様



▲学習中



▲第1回日本は健康寿命世界一！



▲『バーチャルお遍路さん』体験



▲第2回これでいい？私の食生活



▲第3回生涯お口から楽しく食べるために



## 介護予防教室開催 延べ95名参加



▲第4回若さ！健康！家でもできる体操



▲第6回振り込め詐欺から高齢者を守ろう



▲第5回



▲第6回成年後見制度を知ろう・高齢者虐待って何？



▲第6回日常生活自立支援事業について

### 感想をいただきましたので、一部ご紹介いたします。

- ・日頃している健康体操とひと味違ってとても参考になりました。講師の先生の説明がとてもわかりやすく、よく理解出来ました。誠にありがとうございました。
- ・常に若い人達や子供達と円満を心がけていくことが安全に生活を送ることにつながると思う。生きがいを保つこと、色々な人の話をきくことも良いと思う。ありがとうございました。





# ふくしのなかま

まんのう町内で福祉の活動に取り組む  
団体等を紹介いたします。  
今回は「社会福祉法人 優真会」です。

● **社会福祉法人 優真会**  
**ケアハウス かりんの郷**

設立 2000/10/11  
所在地 仲多度郡まんのう町炭所西1521番地1  
TEL (0877) 79-1300  
FAX (0877) 79-1308

事業内容  
軽費老人ホーム ケアハウスかりんの郷  
特定施設入居者生活介護かりんの郷 (50床)  
認知対応型老人共同生活援助グループホームかりんの郷 (18床)  
(介護予防) 認知症対応型通所介護グループホームかりんの郷 (3名)  
(介護予防) ショートステイかりんの郷 (8床)  
有料老人ホームかりんの郷 (13床)  
介護付有料老人ホームかりんの郷 (13床)

優真会の理念である3S

1. Smile 笑顔で触れ合う
2. Safe 安心
3. Safety 安全

施設前の公園には、四季折々のお花が彩ります。



を心掛けて、日々サービスを提供しております。

## 年間行事等

広いホールで地域ボランティアの協力を得て開催される催し物は、利用者様も出演者の皆様も大変楽しみにされています。家族様、地域・役員の皆様も来て下さって、楽しい時間を過ごせるように開催しています。

納涼祭：スタッフも一緒に笑いました。  
今年も楽しい集いでした。



敬老会：長生きはいいですね。  
阿波踊りの活気が伝わってきます。



介護予防講座(折り紙)  
で作った来年の干支の  
お猿さん。かわいいで  
すね。皆にっこりでした。



防火訓練：消火器での消火訓練。  
とっさの事態に慌てないよ  
うに訓練を重ねています。



介護予防講座：和気あいあいと。

新しく始めた講座です。いろいろなテーマをもって、専門の講師の先生に来て頂き、地域の方や利用者様と楽しく研修、活動をしています。

<今年度開催のテーマ>

- ・転倒予防教室 ・夏場の栄養教室
- ・手先と脳を使う折り紙 (認知症予防)
- ・便、尿失禁のケア

\*平成28年2月下旬に「骨粗鬆症について」の講座を予定しています。  
ぜひ、お気軽にご参加ください。

かりんの郷では、利用者様が気持ちよく生活が出来るように環境を整え、個人個人にあったサービスが提供できるように日々、笑顔で努めています。家族様の訪問や行事への参加も多く、しっかりとした絆を感じております。その時々利用者様の笑顔がスタッフの元気の源です。

まんのう町立満濃中学校  
児童生徒の福祉教育



ボランティア活動をした感想をいただきました。一部ご紹介します。

私は1学期に交通立哨ボランティアに参加しました。このボランティアに参加して学んだことや感じたことがあります。それは、「あいさつ」です。私が立哨していた交差点は四条小学校の近くで、小学生がたくさん交差点を通ります。立哨をしていると、たくさんの小学生が「おはようございます。」とあいさつをしてくれます。でもあいさつをしてから返しています。これは中学生らしくないな、と私は思います。あいさつをしてくれる前に、私から「おはようございます。」と言える中学生になりたいです。

私は、立哨ボランティアに参加して小学生のみんなが安全に登校している様子を見てうれしいです。けっこうスピードを出して走る車が多くてびっくりしました。朝だから仕方がないという気持ちもありますが、もっと安全に走ってほしいです。また、私たちも自転車に乗って毎日登校しています。でも自分自身もスピードを出しすぎて危ないというときがあるので、安全に走らないといけないと思いました。そしてあいさつをされると、とてもうれしいのであいさつをすることは、とても大切だと思いました。だからこれからもボランティアにできるだけ参加してほしいと思います。

平成27年度 まんのう町見守り・声かけ・ほっと安心事業  
～研修会～

11月19日 見守り声かけほっと安心事業に取り組んでいる集落代表者の方  
34名参加!

講師 まんのう町社会福祉協議会 篠原宝子次長によるグループワーク

テーマを「見守り声かけ活動で地域づくり」と題して、  
5年間に渡りこの事業を取組んできたまとめとして、  
○見守り声かけ活動に取り組んで良かったことや効果  
○見守り声かけ活動に取り組んできて大変だったこと  
○今後の取り組みについて  
各グループで話し合い、活発な意見交換が行われました。



お互い様の  
助け合いがだいじ!!





ひまわりデーター (4月~11月末)

「ひまわり」登録数	64組
一時預かり登録者数	1組
利用者数 保護者延べ	1,113人
子ども延べ	1,227人
職員・ボランティア等	747人

子育て支援サービス事業 つどいのひろば「ひまわり」は、あかちゃんやおかあさんたちが気軽に集まれる場として、週3回（月、水、金）午前10時～午後4時まで開設しています。月曜日は、満濃農改センター、水、金曜日は、神野婦人の家が会場です。ひまわりの黄色いのぼりが目印です。ほっと一息したり、子育ての情報、ママ友づくりに子育て支援ボランティア・子育てボランティア、スタッフ一同、お待ちしております。

9月9日栄養相談

なかなか離乳食  
すすまなくて…



9月11日幼児安全法講習会



カットバンは  
こうすると  
good!



10月7日遠足

満濃池～かりんの丘公園



まっぼっくりみつけたよ



すべり台しゅ～

こんなこと  
したよ!



9月25日手作りおやつ



いっぱい  
ひまわりが  
咲きました

ちょうどぴったり?  
どうかなあ?



10月28日ハロウィン仮装



11月8日  
神野公民館まつり出展



12月2日くるくるリサイクル



# みんなでチャレンジ ひまわり運動会!!

9月28日農改センターは、ひまわりパワーがいっぱい!!

はいはい競争



こっち!  
こっち!!

紅白対抗 玉入れ



赤の  
勝ち!

入場行進



わーお!

キック!



キックでドミノ



とどいた!

力を合わせて

大玉ころがし

ぺったん!

じょうずにできるかな?



もー  
ちよつと



みんながんばったね!

## うんどうかいプログラム

NO	種目	内容
1	表現	おへんじ「はい!」
2	行進	入場行進
3	体操	わーお!
4	競技	キックでドミノ
5	競技	紅白対抗 玉入れ
6	競技	はいはい競争
7	競技	紅白対抗 大玉ころがし
8	競技	じょうずにできるかな?
		みんなで記念撮影

# 善意の寄付

皆様からの善意のご寄附は地域福祉に有効活用させていただいております。本誌をもって改めて厚くお礼申し上げます。



イラスト 山本恭子さん

平成27年9月1日から平成27年11月30日分

## 個人

- |           |   |           |   |           |
|-----------|---|-----------|---|-----------|
| 吉野下 秀石 謙三 | ● | 吉野 末久 清   | ● | 炭所西 宮崎 恵  |
| 宮田 平田 紀子  | ● | 炭所西 小亀由美子 | ● | 川東 黒川 博昭  |
| 佐文 真鍋 秀樹  | ● | 勝浦 高尾 義教  | ● | (敬称略・順不同) |

### 寄附金の税額控除について

本会への寄附金は所得税及び住民税の控除対象になっています。寄附金控除の適用を受けるには、寄附の際に交付した領収書を添付して確定申告を行って下さい。

第10回

## まんのう健康・福祉まつり 開催のお知らせ



**日時** 平成28年3月20日(日) 春分の日

**場所** 満濃農村環境改善センター

**内容** ・介護事業所活動紹介 ・健康コーナー  
(予定) ・子育て、遊びコーナー ・バザー 他

詳細は後日チラシ等でお知らせします。大勢の皆様のご参加をお待ちしています。

**実行団体募集** 申込〆切 平成28年1月15日(金)

### 登録ホームヘルパー募集中!!

応募資格

- ・介護福祉士、訪問介護員1級・2級  
または看護師の資格をお持ちの方
- ・ヘルパー業務の経験のある方
- ・年齢60才未満の方

業務内容

身体介護・生活援助  
詳細は面談にてご説明します。  
まずはお電話にてお問い合わせ下さい。  
連絡先：TEL 77-2997 (介護福祉課)